



『あの坂へいそげ ～斜里でその時、大切な命が 確実に守られるために』

平成5年に発生した北海道南西沖地震の際、津波から逃れた自らの体験を伝える絵本・紙芝居『あの坂へいそげ』を出版されている三浦浩さん。

自身の被災体験を基に、命の大切さと災害から自分の身を守るために大切なことを紙芝居をとおして伝えていただきます。



みうら ひろし
講師 三浦 浩 さん

15歳の時に北海道南西沖地震による津波で被災。2011年から奥尻島津波語りべ隊の一員となり、語りべ活動に専念するため消防士を退職し、講演や紙芝居の披露などを通して災害の教訓を伝えている。



日 時：平成30年6月12日(火)

18:30 ~ 20:00

場 所：斜里町立図書館 会議室

講 師：命の大切さを語りつなぐ

三浦 浩 さん

対 象：子ども ~ 大人まで

(お子様は保護者の方もご参加ください)

参加費：無料

持ち物・託児：なし

◆ 申込み方法 ◆

電話(23-3311)または図書館カウンターへ直接お申し込みください。

紙芝居をとおして災害から身を守る大切なことを学びます